

保莉実写真展



カントリーに呼ばれて

～オーストラリア・アボリジニと
ラディカル・オーラル・ヒストリー～



The Call of the Living Earth
Photographs of Indigenous Australians
by Minoru Hokari



保莉 実(1971-2004)

新潟市生まれ。歴史学者。

オーストラリアのNSW大学およびオーストラリア国立大学にて
歴史学 Ph.D を専攻、取得。日本学術振興会特別会員(DC)、
オーストラリア国立大学・太平洋&アジア研究所(人類学科)
(歴史学科)、および人文学研究所の客員研究員。

2004年5月、病没。

今回の写真展は4月に北海道立北方民族博物館、9月に立教
大学を会場に開催され、本学で3回目の開催となります。

オーストラリア先住民アボリジニの
コミュニティで、オーラル・ヒストリーを学んだ
歴史学者・保莉 実(ほかり みのる)氏。

32歳の若さで亡くなった彼が撮影した広大なアウトバックと人々の
生活風景を、著書からの抜粋と共に味わう写真展です。

2010年11月20日(土)～12月3日(金)

会場: 追手門学院大学 将軍山会館

日曜・祝日休館

午前9時30分～午後5時(最終日は午後4時30分まで)

主催: 追手門学院大学附属図書館

後援: オーストラリア大使館、豪日交流基金、茨木市、茨木市教育委員会

協力: 保莉実とつながる会、北海道立北方民族博物館、
追手門学院大学オーストラリア研究所

お問い合わせ先: 追手門学院大学附属図書館

オーストラリア・ライブラリー

Tel: 072-641-7746



豪日交流基金
Australia-Japan FOUNDATION

